

《ふるさととは本の海》 開催中 //

~11月3日(火)まで

図書館は「本の大海」です。その中を好き勝手に動いているうちに、自分の航跡が見えてくる。それがどうやら「読んでたのしい小説」「観ておもしろい戯曲」らしいと見当がついてきたのですね。ほんとうに図書館は大事です。(井上ひさし著『本の運命』文藝春秋/1997年)

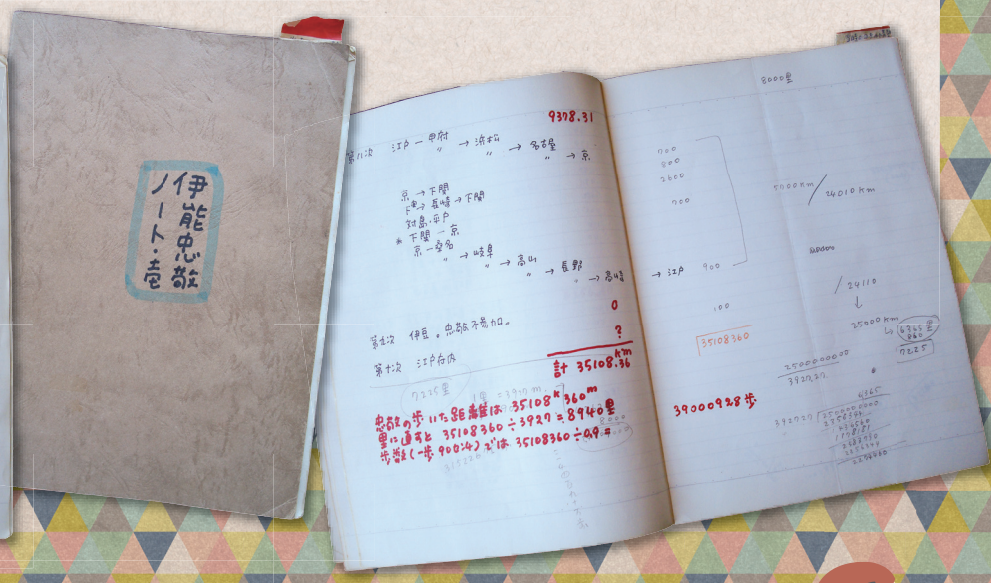


悩みもするけど 楽しい時間

井上ひさし展示室では現在、没後10年企画展II期「ふるさととは本の海」展を開催中です。運筆堂文庫の22万点の資料の中から主に三つのテーマで資料を紹介しています。

『腹鼓記』の著作資料となった狸と狐の資料、『不忠臣蔵』『イヌの仇討』の忠臣蔵資料、そして『四千万歩の男』等の地図資料です。なかでも「海坂藩城下図」(藤沢周平作品の海坂藩を地図に描き下ろした図)は、藤沢本人でさえ気が付かなかった設定場所の不整合を、井上が地図に描いて指摘しています。また『四千万歩の男』の創作ノートは、伊能忠敬が歩いた歩数を四千万歩と決めるまで何度も消して悩んでいる姿が見えてくるようなノートです。しかしそれをも楽しんでいるような雰囲気伝わってきます。

11月3日(火)までの開催、ぜひご覧ください。



2020 第74回 読書週間
2020年10月27日(火)~11月9日(月)

「ラストページまで駆け抜けて」



▲スクールコンサート

二つ目は、音楽以外の習い事を必修科目として町のご協力で実施できたことです。フラダンス、蕎麦打ち、パン作り、生け花、野菜収穫、古墳ツアーなどを期間中に体験できました。美術の分野ではスケッチ教室や顔ペインティング、ヌードデッサンの貴重な経験もしました。

二つ目は、大雨と停電。夜の合唱講座が終わっていき帰ろうとしたら、携帯に連絡が入り大雨と嵐で宿泊所の「浴浴センター」まで「か」が停電とのこと。居酒屋で待機しました。結果飲みすぎました(笑)。

三つ目は、受講生はみんな川西町で大人になるということ。宿泊先とレッスン会場、町中に点在する練習場所へはみんな自転車移動するのですが、人生初の自転車経験者も少なくあり

ません。移動中に突然、私の後ろで視界から消えた(?) 受講生には、翌年から子供用自転車を調達していただきました。体調を崩して病院へ運んでいただいた受講生は、プラザスタッフのおかげで最後の演奏に参加できました。食事があまりにも美味しく1週間78キロ増えた受講生もいました。常に町の人のやさしさと応援して下さる温かさ、そしてすばらしい環境のおかげでいつのまにか21年が経っていた気がします。

さて、来年のクリニック開催に向けてどんな構想をお持ちですか?

社会人でも気楽に音楽を磨き、発表できるクリニックになるように、内容や形態を改編できたらと思っています。もちろん学生の参加はこれまでと同じです。音楽で地域に貢献するというこれまでの継続の成果はそのまま続けたいと思います。

——音楽家としてのこれからの目標、意欲などをお聞かせください。

自分しかできない、色褪せない音楽を造りたいと思っています。来年はぜひ開催できたら、と願わずにいられません。受講生の皆さんとの再会も楽しみです。

(インタビュアー：構成/栗田政弘)
《協力・フレンドリークリニック実行委員会》

《これまでの講師陣》

- 有森 博 (ピアノ)
- 太田直樹 (声楽/バリトン)
- 大瀧拓哉 (ピアノ)
- 腰越満美 (声楽/ソプラノ)
- 増田のり子 (声楽/ソプラノ)
- 真鍋恵子 (フルート)
- 三界晶子 (ピアノ)
- 三界秀実 (クラリネット)
- 吉田浩之 (声楽/テノール)

市川和彦先生の合唱指導を楽しみにしている人たちがたくさんいます。市川先生の指導は実に楽しいですね。ひと夏に10日間も山形県に来て合宿に参加するのは、なかなか大変なものだと思います。みなさん、どんな苦勞をされていますか?

資金面の苦勞もありますが一番はスケジュールの調整です。学生は大学が忙しく補講のために一度地元に戻ることもあります。過去には仕事の都合で始めだけや、初日と最後の二日のみ参加した人もいます。講師も仕事の都合で川西とコンサート会場を往復することもありました。でも修了コンサートや打ち上げに出ないと皆さん落ち着かない(笑)。

——21年間のなかで、もっとも印象深い出来事を3つあげるとしたら?

一つ目には、音楽以外の習い事を必修科目として町のご協力で実施できたことです。フラダンス、蕎麦打ち、パン作り、生け花、野菜収穫、古墳ツアーなどを期間中に体験できました。美術の分野ではスケッチ教室や顔ペインティング、ヌードデッサンの貴重な経験もしました。



▲合唱講座



中野はるみ (ダンスインストラクター)
川西町在住。クリニック当初から受講生にダンスを指導。各地スポーツクラブにて、30年にわたりダンス、エアロビクスを指導。



出射 茂 (画家)
東京藝術大学美術学部絵画科卒業。同大学院修了。「上野の森美術館大賞展」優秀賞、「三浦美術館大賞展」大賞他、受賞多数。国内、ニューヨーク、上海でも個展を中心に活動。